

第4章 地域別の施策パッケージの検討

平成 21 年度に検討された地域別の具体施策の展開方針を踏まえ、地域別の施策パッケージの検討を行った。地域別の施策パッケージの検討に際しては、同じく平成 21 年度に検討された地域別の整備目標、及び交通サービスの目標に対応する形で、具体施策の再整理を行った。

4-1 施策パッケージのイメージ

新たな公共交通システム（基幹バス等）導入エリアにおける施策パッケージの策定イメージは図 4-1 に示す通りである。

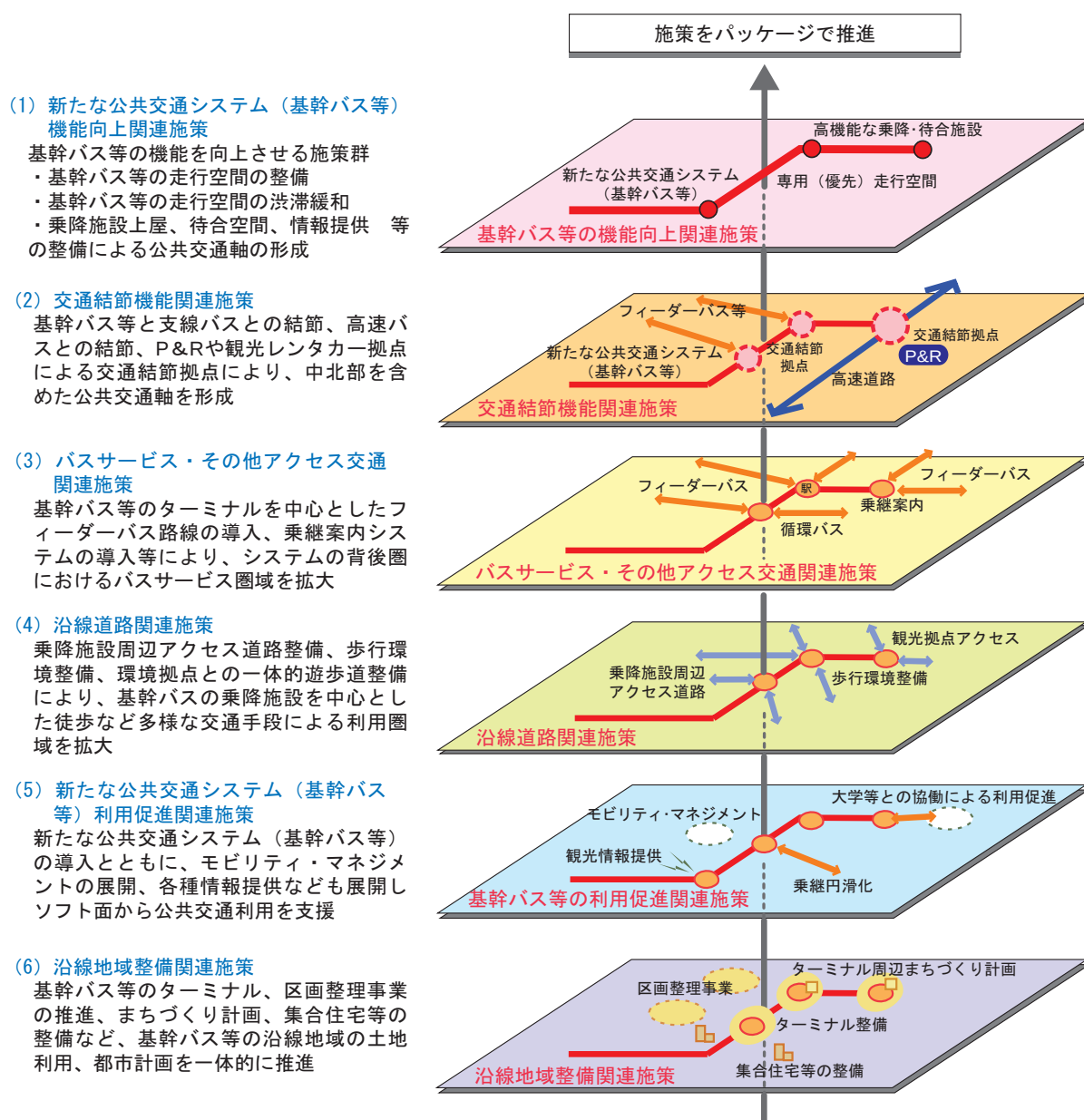


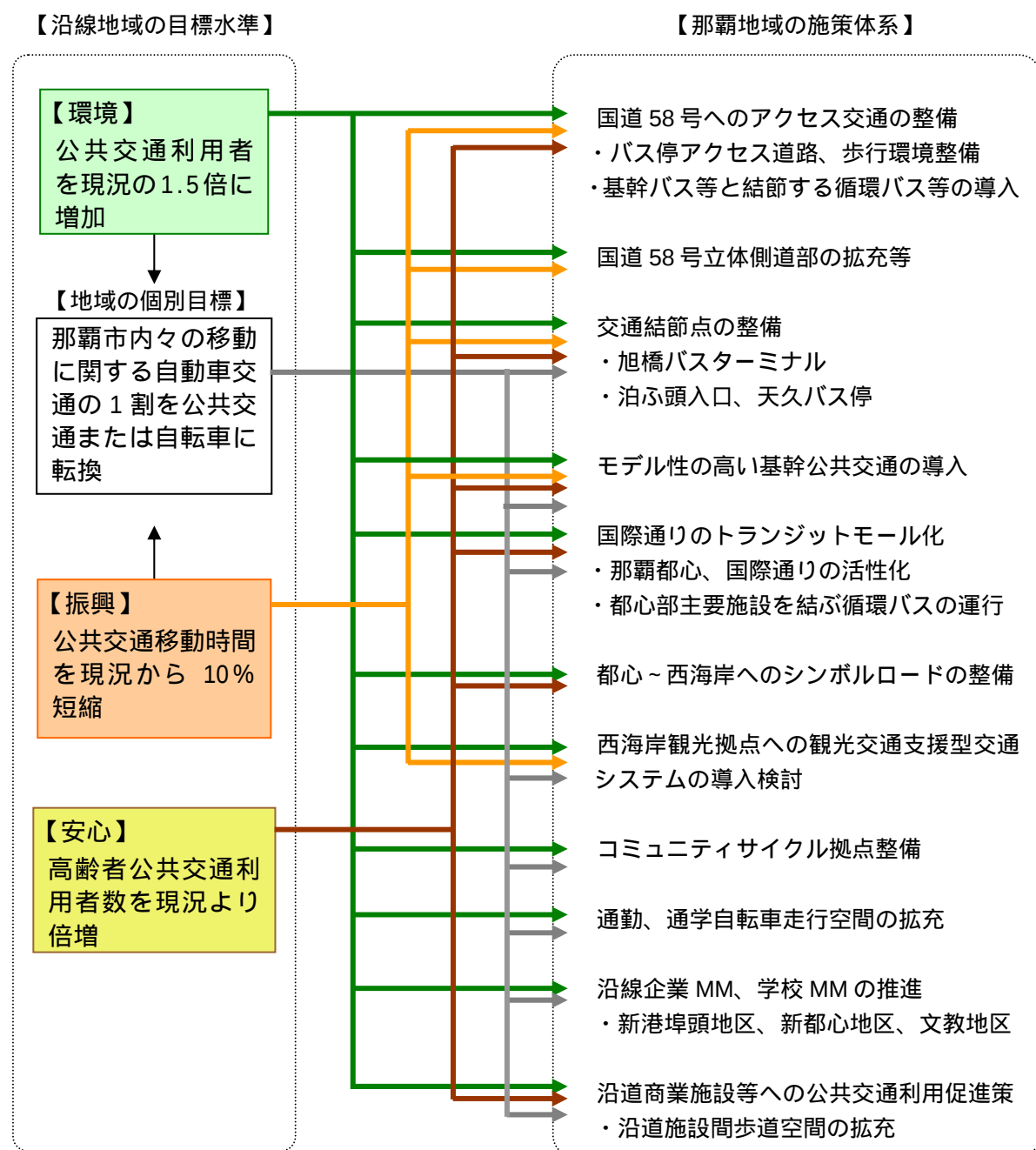
図 4-1 施策パッケージの策定イメージ

4-2 地域別の施策パッケージ

まず、平成 21 年度に検討された沿線地域の交通体系整備方針や地域別の目標水準を踏まえ、地域別の具体施策の展開方針を再整理した。

4-2-1 那覇市の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系



- 那覇都心・国際通りゾーン：都心部における公共交通の利便性向上を図る
- 新都心周辺ゾーン：都心部との連絡強化とともに、自転車歩行者空間整備を展開
- 西海岸ゾーン：シンボルロードの整備とともに、観光支援型交通の拡充を図る
- 勢理客・安謝ゾーン：新港埠頭等地域への通勤交通に対する公共交通利用促進を図る
- 文教ゾーン：通学交通への公共交通の一層の利用促進を図るため、学校 MM 等を展開



(3) 具体施策の展開内容

IV 西海岸ゾーン

①泊埤頭での乗継結節点の整備

- ・観光交通の玄関口として、他の交通機関と連携したアクセス交通系の整備を図る

②那覇都心～那覇埤頭間へのアクセス空間整備

- ・那覇都心と那覇埤頭を連絡するアクセス歩行空間の整備や循環バスによる結節

③那覇都心～那覇埤頭～西海岸観光拠点～泊埤頭～泊いゆまちに至る観光周遊ルート

- ・自転車周遊、ペロタクシー等による周遊
- ・併せて、結節点でのコミュニティサイクル※拠点を整備※複数の駐輪場間で自由に貸出や返却可能な共有自転車の利用システム

④那覇都心から西海岸地域へのシンボルロードの整備

- ・那覇都心から海洋レクリエーション拠点を結ぶメインアクセスルートとして整備

III 勢理客・安謝ゾーン

①安謝立体部の側道部の車線運用の検討

- ・車線運用によるボトルネック解消（渋滞緩和）と基幹バスの走行空間の確保

②新港埤頭周辺等の自転車利用環境の整備、MM施策の推進

- ・新港埤頭周辺等への公共交通利用促進のため、新港埤頭～勢理客バス停間の自転車走行空間やサイクルポート拠点の整備、および端末二輪車利用促進に向けた啓蒙活動（MM施策）

II 新都心周辺ゾーン

①モデル性の高い基幹公共交通の導入

②おもろまち駅と天久バス停を連絡する循環バス導入

- ・国道58号から那覇新都心へのアクセス性の確保

③新都心と那覇都心を連絡するシャトルバスの整備

- ・新都心と那覇都心の連携強化

④天久バス停からの端末二輪車利用や循環バスの利用促進に向けた啓蒙活動

- ・新都心の商業施設、及び那覇国際高校を対象としたMM施策の実施
- ・二輪車走行空間、サイクルポート拠点の整備等
- ・直射日光を軽減する緑の歩行空間

新たな公共交通システム（基幹バス等）

新しいシステム

既存のシステム

モノレール延長区間

モデル性の高い基幹公共交通

支線バス

観光支援型交通システム

自転車走行空間等整備方向、エリア

商業・病院施設間の周遊歩道空間整備

立体交差側道の拡充整備等

交通結節点

公共交通利用に向けた学校MMの展開

都市計画道路

整備済み区間

事業中区間

事業中予定区間

商業業務拠点

新駅周辺拠点

流通産業拠点

レクリエーション拠点

行政・学習拠点

広域交通結節点

観光拠点

基地跡地利用拠点

大規模商業施設

教育機関

文化施設

面整備

医療施設

公営住宅

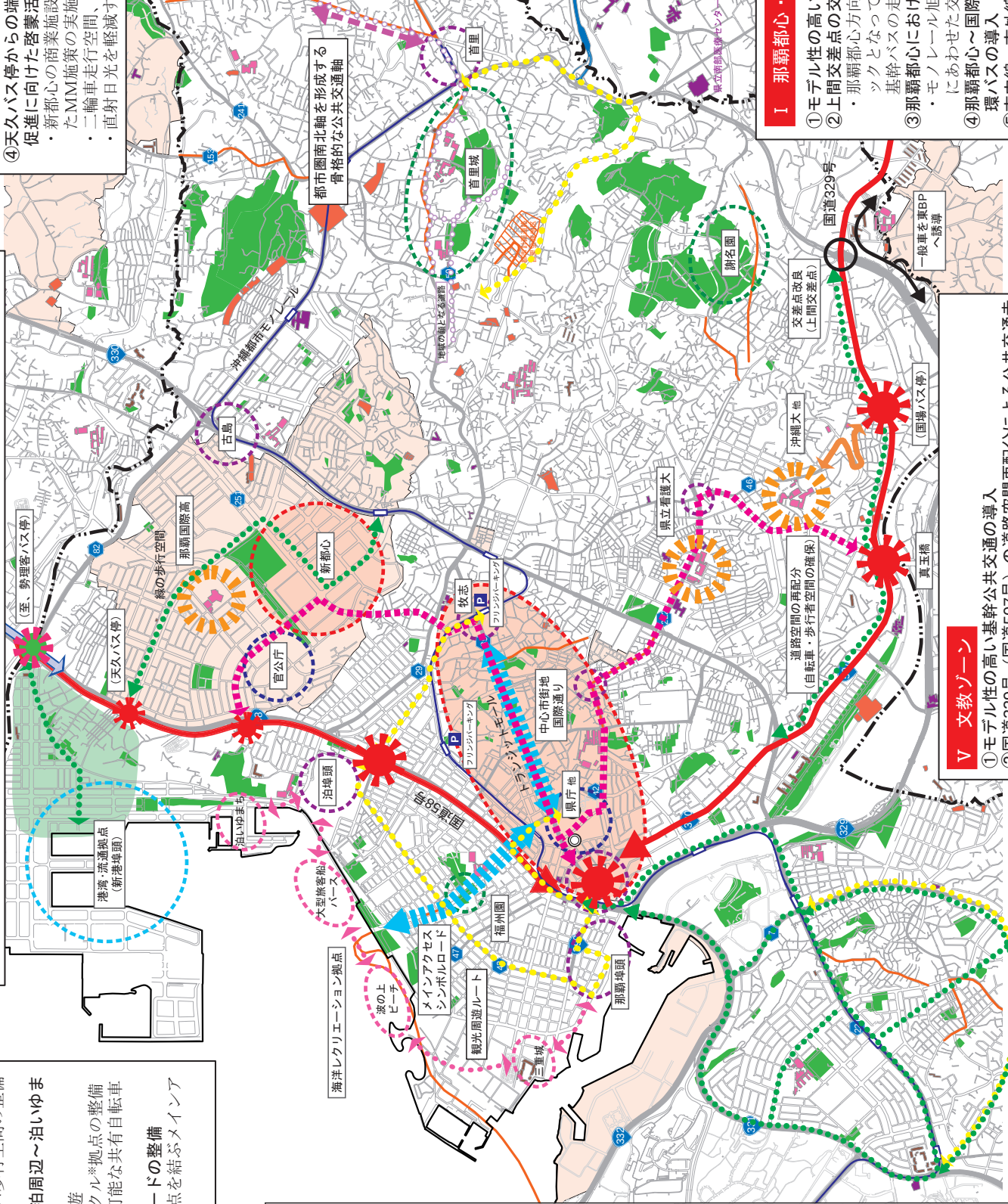
臨港地区

公園緑地

森林区域

0

1,000m



I 那覇都心・国際通りゾーン

①モデル性の高い基幹公共交通の導入

②上間交差点の交差点改良

- ・那覇都心方向への基幹バスルートの改善により、シフトとなっている上間交差点の改善により、基幹バスの走行性を向上

③那覇都心における交通結節点の整備

- ・モノレール旭橋駅周辺地区市街地再開発事業にあわせた交通結節機能の強化

④那覇都心～国際通り～泊埤頭を連絡する都心循環バスの導入

⑤市内線一市外線の乗り継ぎ利便性の向上

- ・久茂地周辺や国際通り等の主要なバス停におけるバス停の統合や情報提供
- ・与儀～開南間のバス停の新設

⑥高齢者に配慮したバス停に近い住環境、公営住宅等の整備

V 文教ゾーン

①モデル性の高い基幹公共交通の導入

②国道329号（国道507号）の道路空間再配分による公共交通走行空間と自転車・歩行者空間等の確保

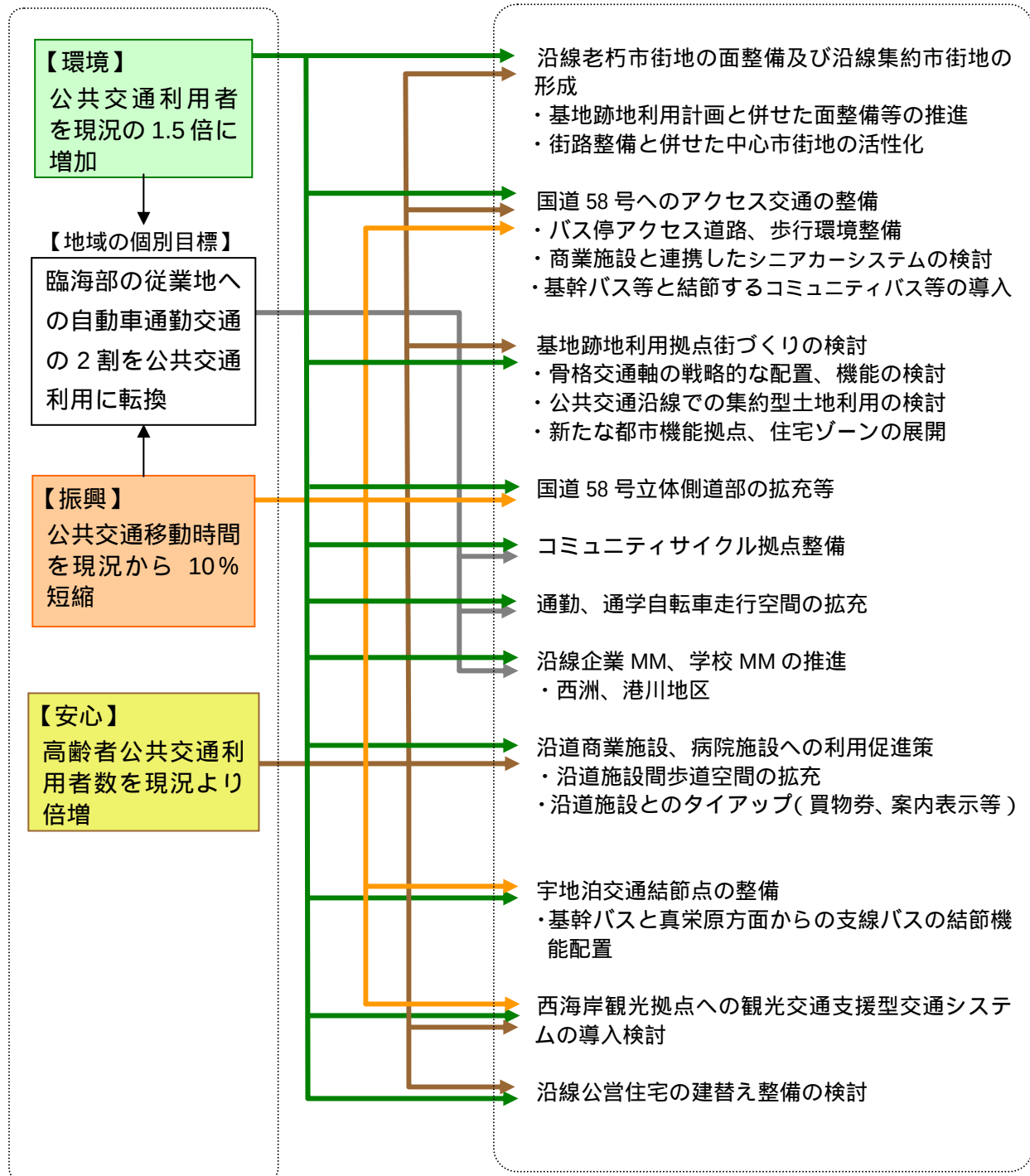
②フイーターバスの拡充による基幹バスとの連携

- ・基幹バスルートと沖縄大学、沖縄尚学高校等の文教ゾーンとを結節するフイーターバスサービスの導入・拡充

③高校・大学を対象にした学校MMの実施

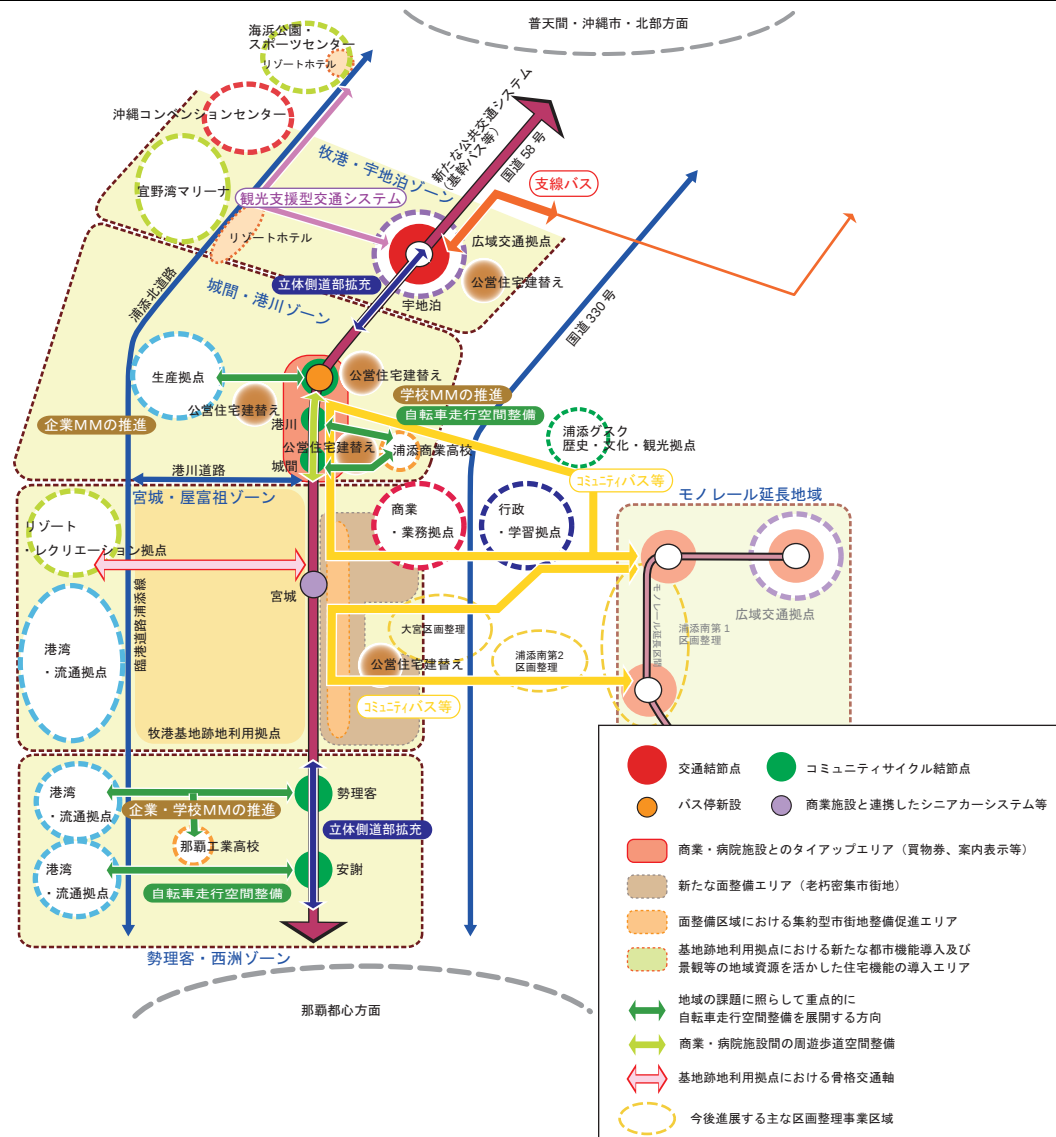
4-2-2 浦添市の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系



(2) 具体施策の展開方針

- 勢理客・西洲ゾーン
 - － 安謝立体付近の公共交通モビリティ向上や、西洲地域への通勤通学交通に対する公共交通利用促進策を重点的に展開
- 宮城・屋富祖ゾーン
 - － 基地跡地利用計画と密集市街地再編の推進による、集約型市街地の形成、沿線での多様なアクセス交通体系整備を重点的に展開
- 城間・港川ゾーン
 - － 沿線施設への公共交通利便性向上や歩行者空間整備、港川地域等への通勤通学交通に対する公共交通利用促進策を重点的に展開
- 牧港・宇地泊ゾーン
 - － 内陸部や西海岸とアクセス交通との結節性向上や、牧港立体付近での公共交通モビリティ向上に向けた施策を重点的に展開



(3) 具体施策の展開内容

Ⅱ 宮城・屋富祖ゾーン

- ①基仲西・宮城地区の面整備及び沿線集約市街地の整備
 - 基地跡地利用計画の推進に併せ高齢者や公共交通の利便性に配慮した集約型市街地整備を推進
 - 街路整備や沿線街づくりと併せた浦添中心市街地の活性化
- ②沿線公営住宅の建替え整備の検討
 - 沿線公営住宅は老朽化時期に併せて、高齢者が公共交通を利用しやすいよう、バス停付近へバリアフリー化に配慮した中層住宅整備を推進
- ③国道58号へのアクセス交通の整備
 - 面整備に併せ、バス停へのアクセス道路は歩きやすく安全、快適な街路整備や歩行環境を整備
 - 高齢者の利便性を配慮しバス停近接コンビニ等と連携したシニアカー駐機システムの検討
 - 公共交通不便地域を解消し、モノレールや基幹バス等を結節するコミュニティバス等の導入



宮城バス停はコンビニと一体で便利。駐機にも可能性

- ④公共交通利用促進に配慮した基地跡地利用拠点街づくりの検討
 - 地域の骨格を形成する浦添都市軸の戦略的な配置、機能の検討

Ⅲ 城間・港川ゾーン

- ①城間沿道商業施設、病院施設への公共交通利用促進策の推進
 - 商業施設、病院施設とのタイアップ促進（買物券、案内表示等）
- ②城間・湊川地区バス停付近でのコミュニティサイクル拠点の整備
 - 高校最寄りバス停付近施設駐車場を活用したコミュニティサイクル拠点整備
 - 港川交差点付近へのバス停の新設と空閑地を活用したコミュニティサイクル拠点整備
- ③港川従業地や高校への自転車走行空間整備、MM施策の推進
 - 裏道を活用した高校への自転車走行空間の拡充
 - 港川道路整備活用や現道歩道空間拡充による従業地への自転車走行空間の整備
 - 企業MM、学校MM施策の同時推進
- ④沿線公営住宅の建替え整備の検討
- ⑤内陸部公共交通不便エリア、モノレールと結節する東西連絡バスの導入



Ⅴ 牧港補給基地（変換軍用跡地）

- ①中心市街地の活性化、再整備
 - 街路整備や沿線まちづくりと合わせた中心市街地の活性化

Ⅳ 牧港・宇地泊ゾーン

- ①牧港立体側道部の拡充
 - 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進
- ②西海岸観光拠点への観光交通支援型交通システムの導入検討
 - レンタサイクル、ペロタクシー等による観光客による公共交通利用促進策の検討



観光支援型の交通システムの一例

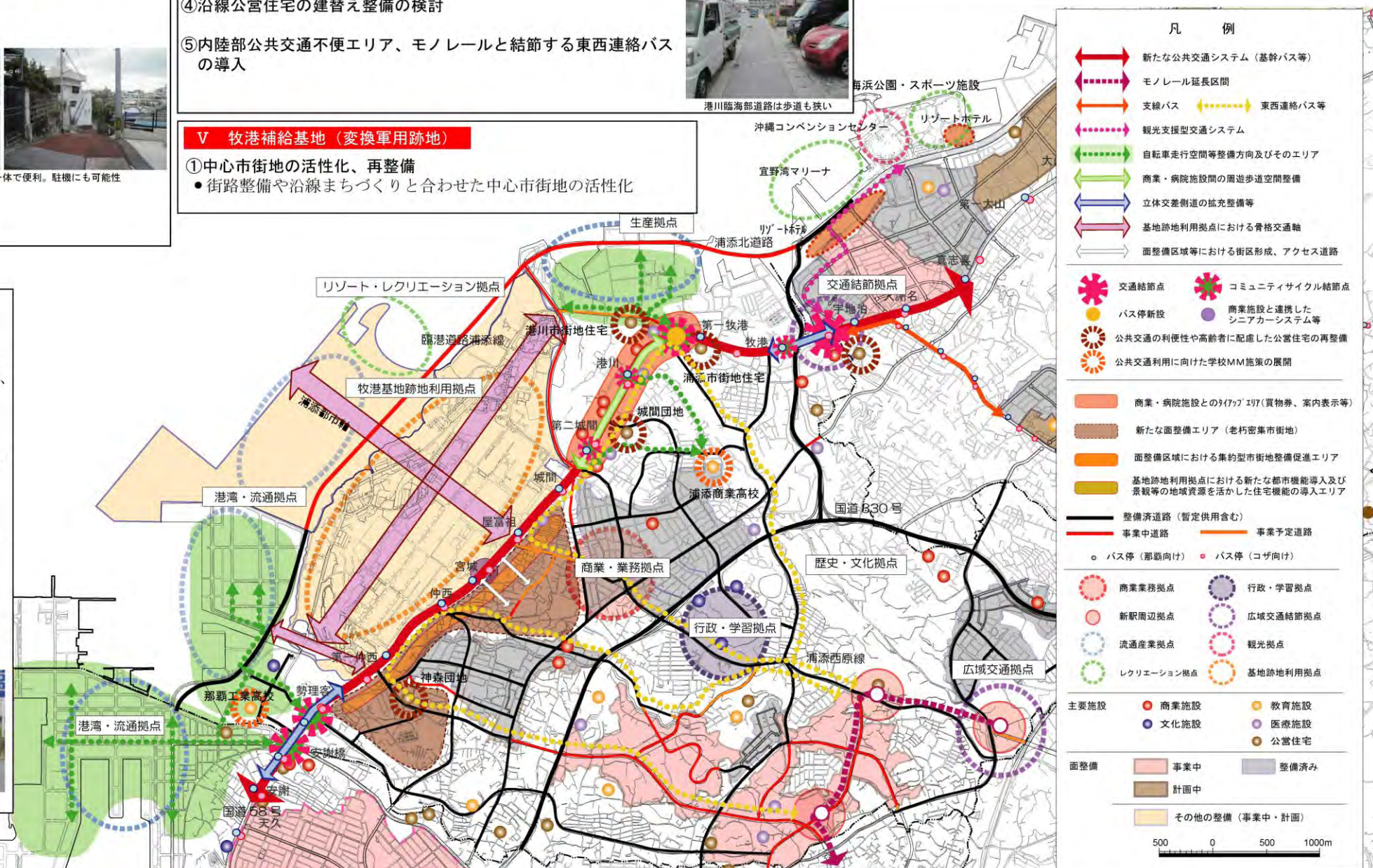
Ⅰ 勢理客・西洲ゾーン

- ①勢理客・安謝立体側道部の拡充
 - 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進
- ②勢理客コミュニティサイクル拠点整備
 - 西洲方面通勤者や通学者の公共交通利用促進に向け、高架下空間等を活用したコミュニティサイクル拠点の検討、整備
- ③西洲方面自転車走行空間拡充
 - 比較的平坦な地形であるため、歩道幅員に余裕がある区間では自転車レーンの明示など、自転車走行空間を拡充
- ④西洲地域への企業MM、学校MMの推進
 - 上記施策と連動し、自動車通勤、送迎などの実態や意向の把握、公共交通利用への転換を促進する企業や学校へのモビリティマネジメントの推進



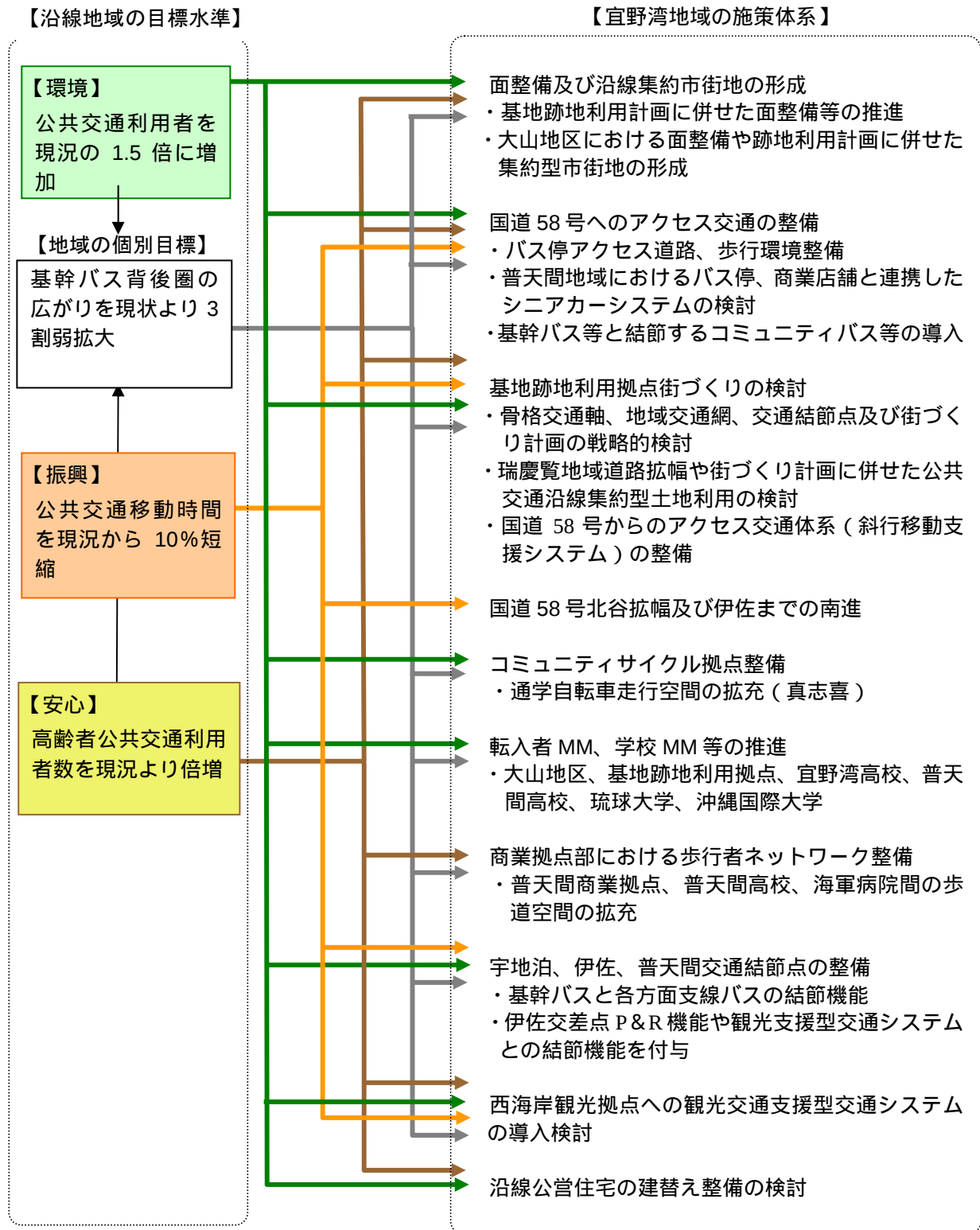
勢理客高架下駐車場と空間

西洲方面の歩道空間



4-2-3 宜野湾市の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系

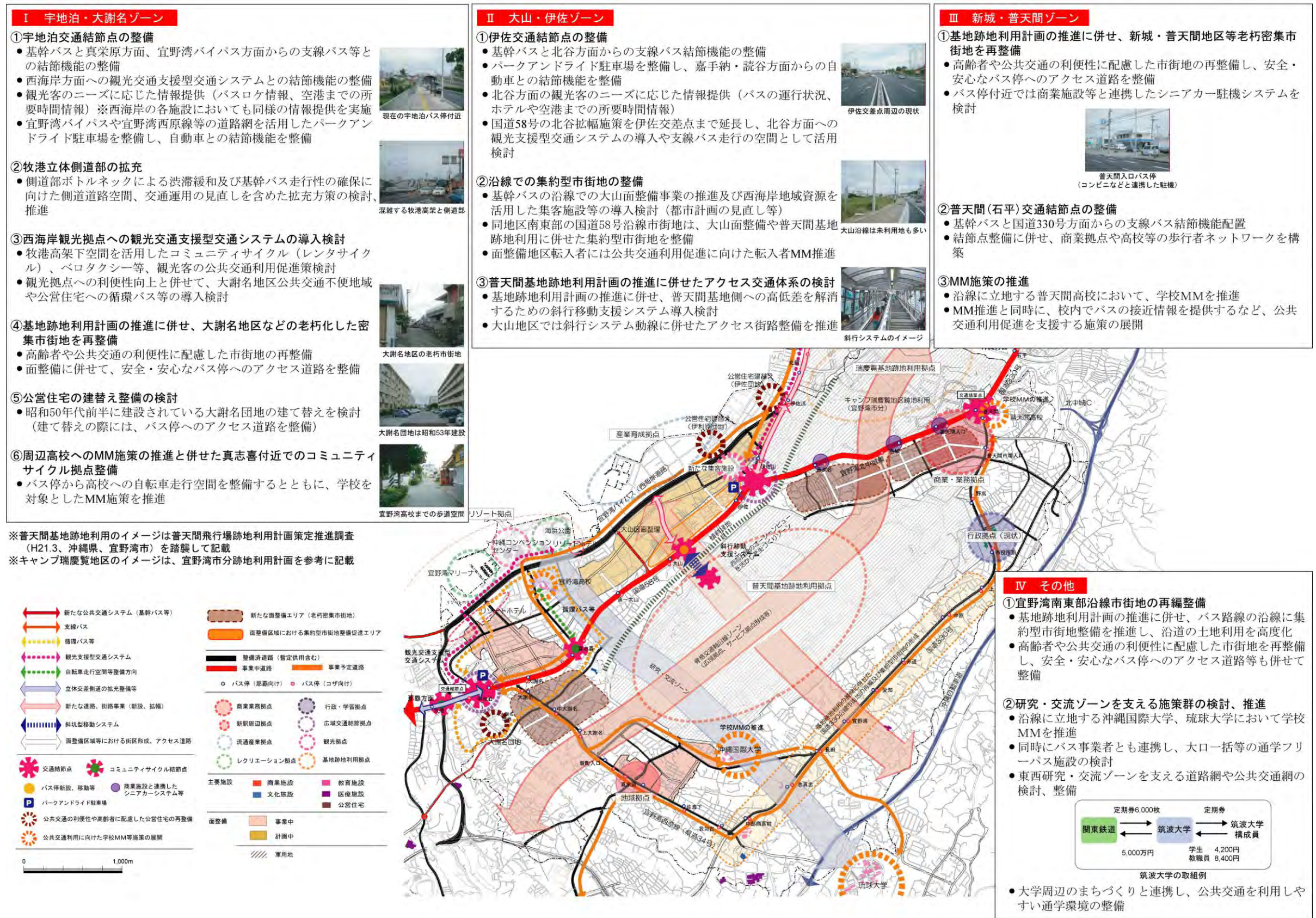


(2) 具体施策の展開方針

- 宇地泊・大謝名ゾーン
 - － 牧港立体付近の公共交通モビリティ向上や、コンベンション方面への観光、通学交通、周辺市街地への公共交通利用促進策を重点的に展開
- 伊佐・大山ゾーン
 - － 大山面整備区域や基地跡地利用計画との連携施策を重点的に展開する他、北谷・読谷方面への背後圏拡大のための施策を重点的に展開
- 新城・普天間ゾーン
 - － 沿線街づくりの再編と高齢者に対する支援策を進め、普天間商業拠点地域での病院、高校、商業施設への利便性を高めるための街並み空間整備を重点的に展開
- その他ゾーン
 - － 普天間基地跡地利用の展開に併せ、国道 330 号沿線や研究・交流ゾーンに対する施策を展開

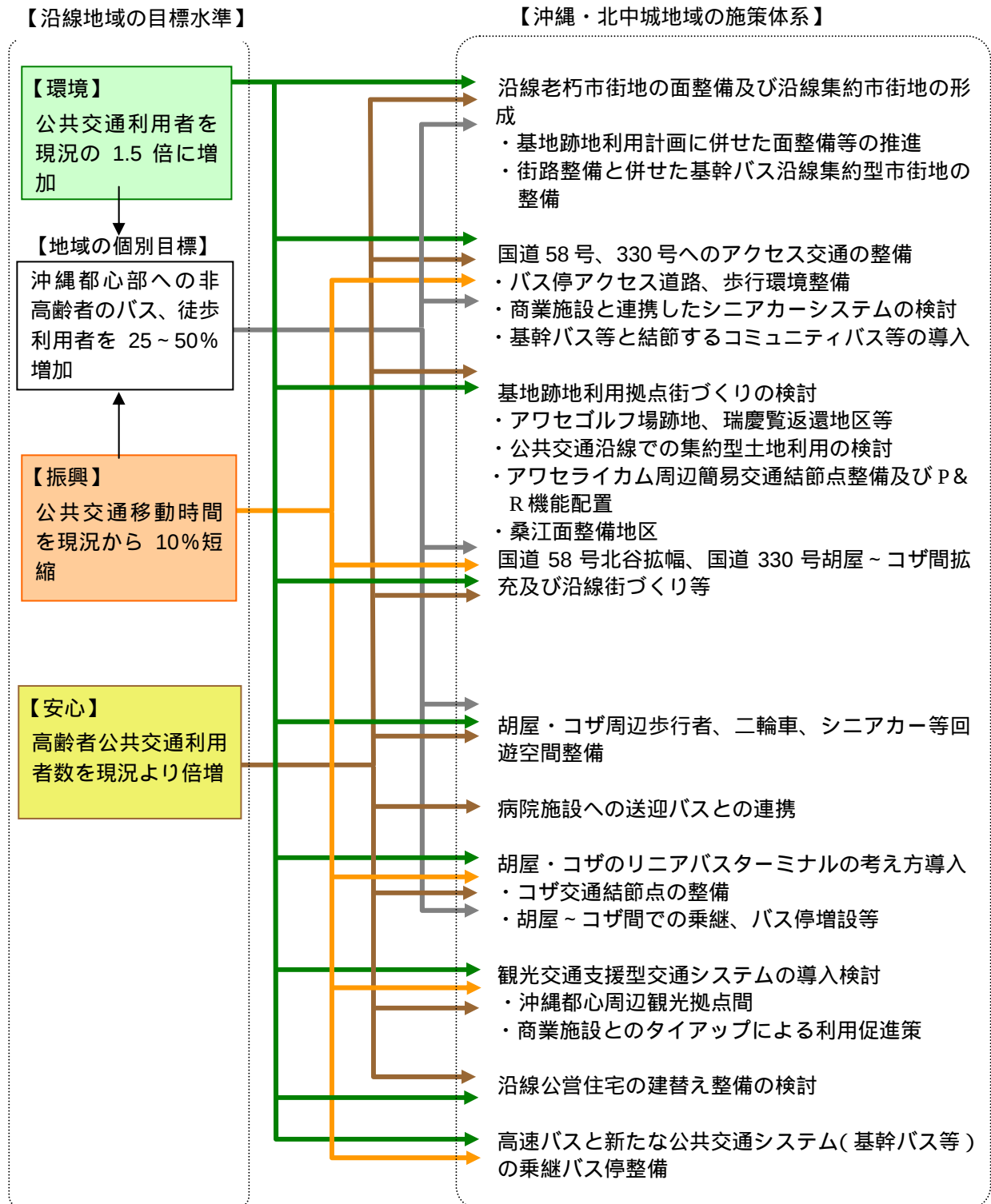


(3) 具体施策の展開内容



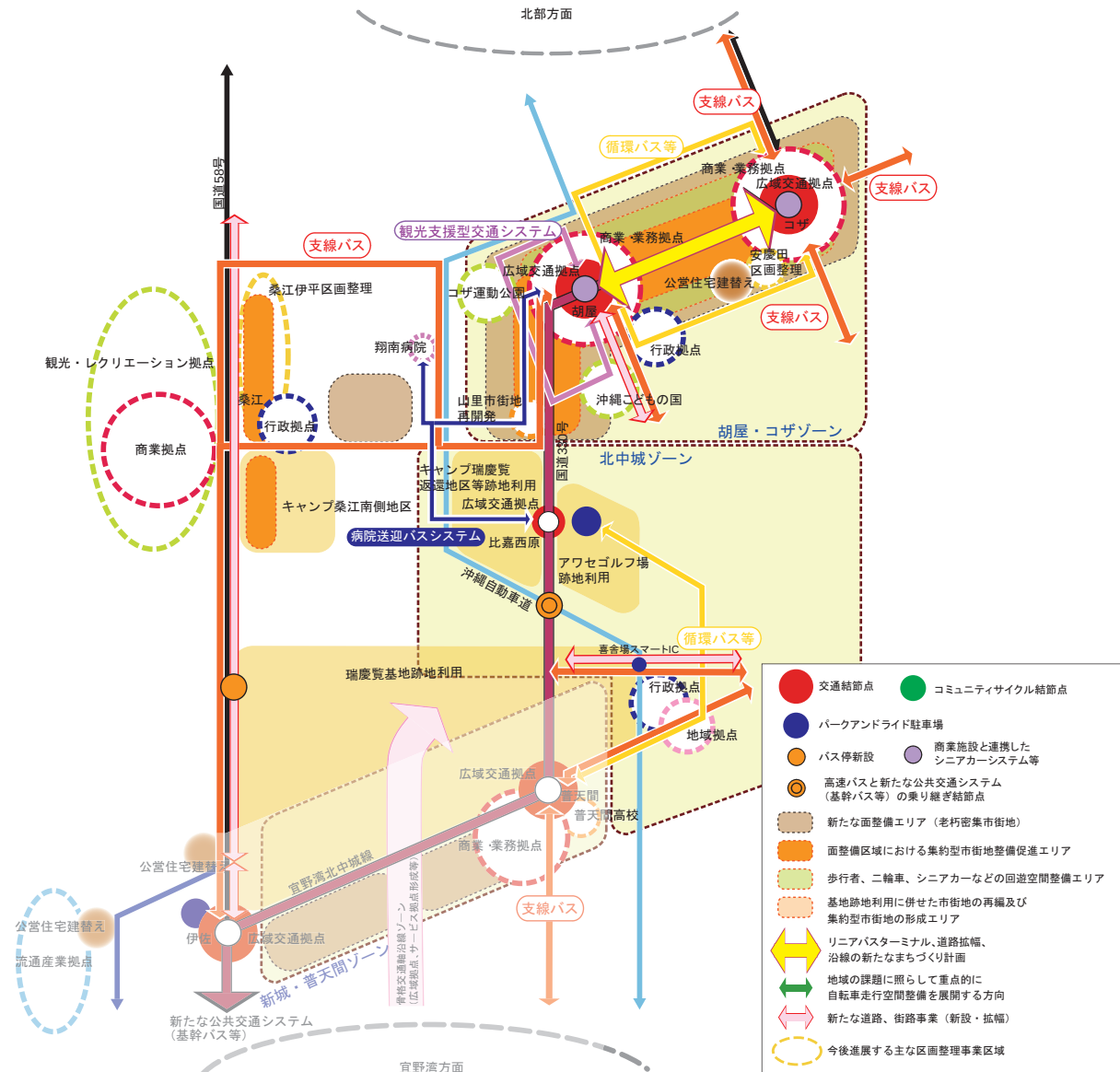
4-2-4 北中城村の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系（沖縄・北中城地域）

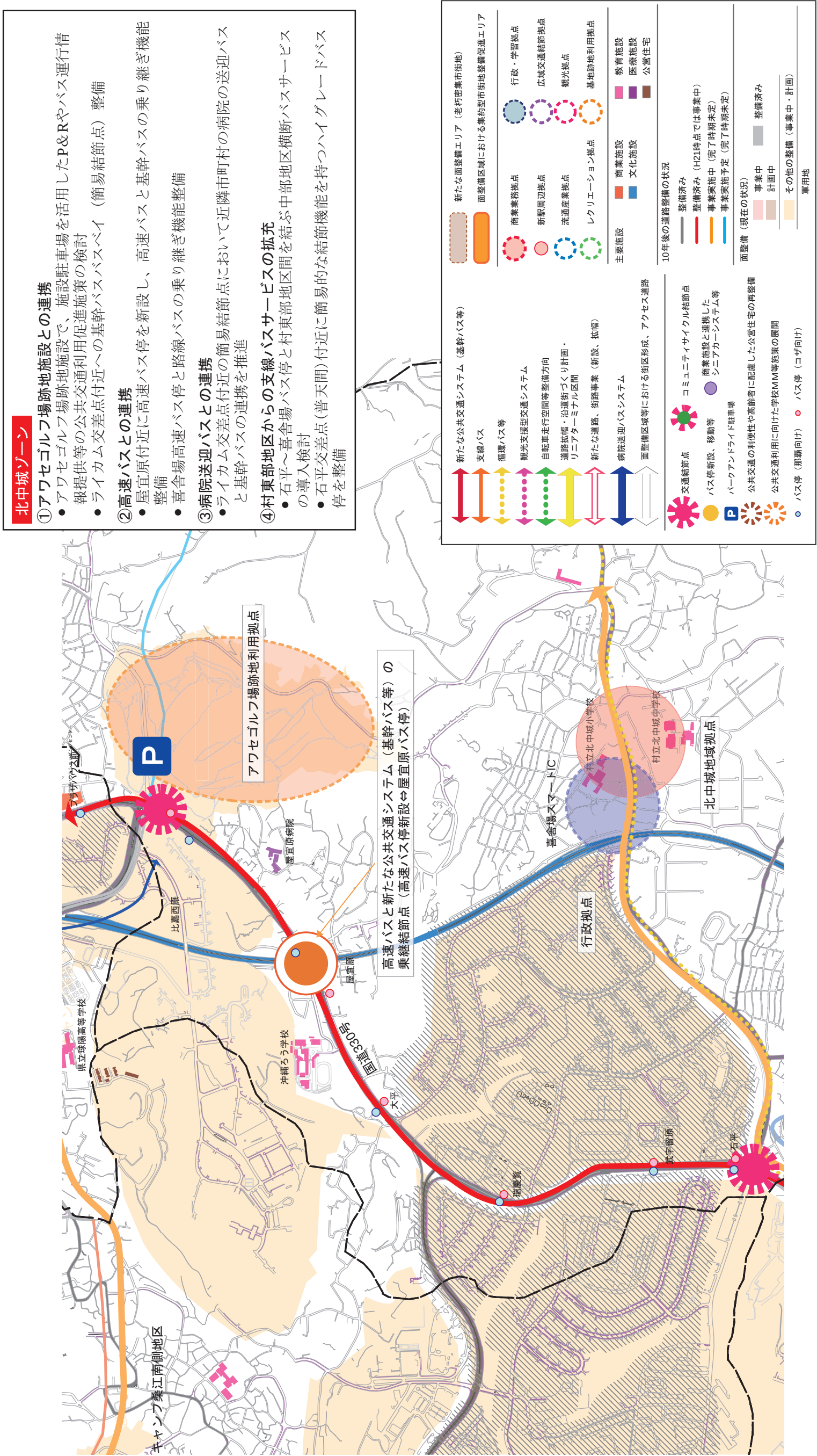


(2) 具体施策の展開方針

- ・北中城ゾーン
 - － アワセゴルフ場跡地利用に併せたライカム交差点付近での基幹バス簡易結節点や北中城中心部間との公共交通利便性向上策を重点的に展開
- ・胡屋・コザゾーン
 - － 2つの商業拠点間で、道路、公共交通、街づくりのパッケージ施策を重点的に展開し、中心市街地活性化を促進。また沿線背後圏の市街地再整備、アクセス路、歩行空間整備、循環バス等を複合的に展開

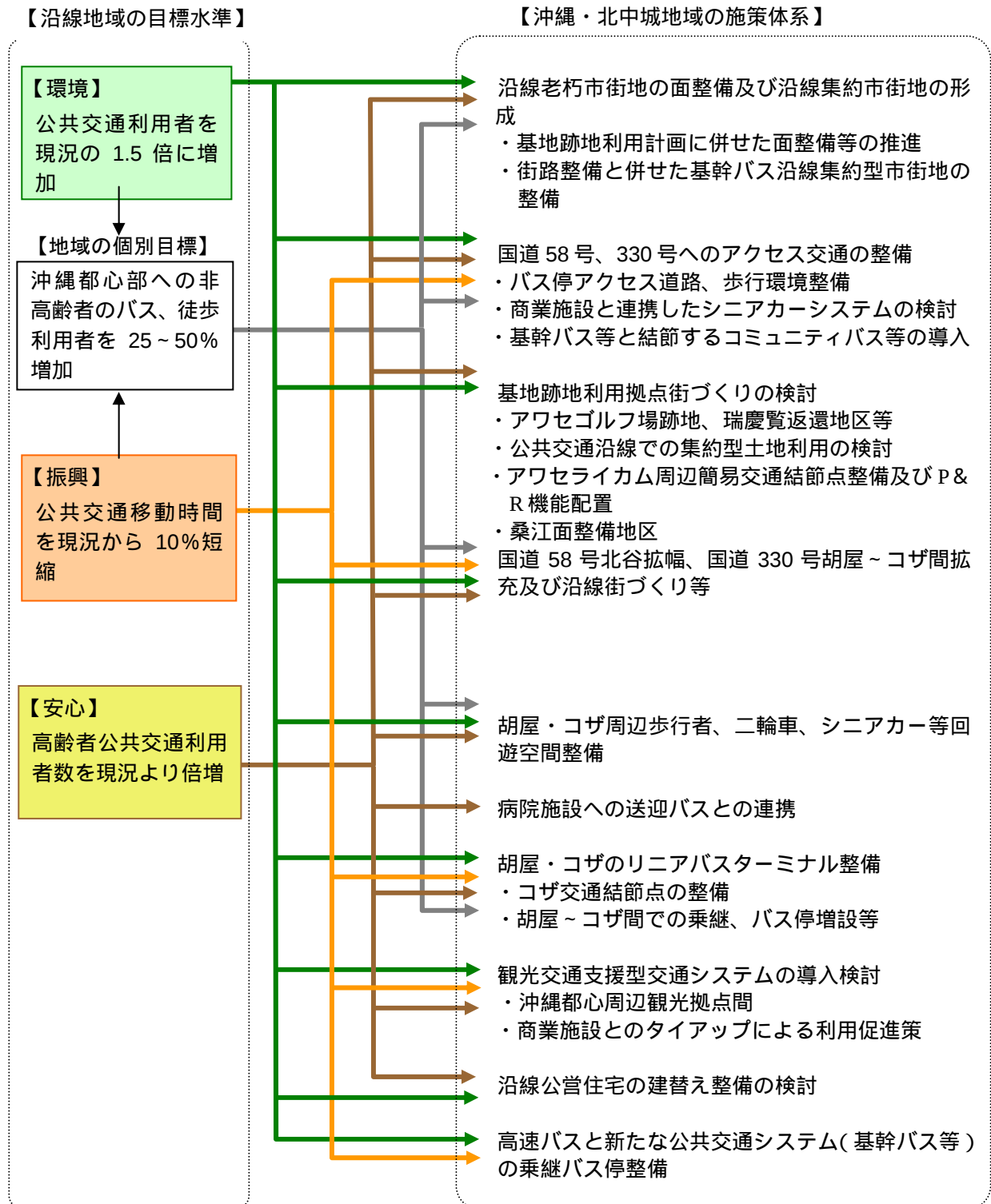


(3) 具体施策の展開内容



4-2-5 沖縄市の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系（沖縄・北中城地域）



- 北中城ゾーン
 - － アワセゴルフ場跡地利用に併せたライカム交差点付近での基幹バス簡易結節点や北中城中心部間との公共交通利便性向上策を重点的に展開
- 胡屋・コザゾーン
 - － 2つの商業拠点間で、道路、公共交通、街づくりのパッケージ施策を重点的に展開し、中心市街地活性化を促進。また沿線背後圏の市街地再整備、アクセス路、歩行空間整備、循環バス等を複合的に展開



(3) 具体施策の展開内容

胡屋・コザゾーン

①胡屋～コザ間におけるリニアターミナルの考え方導入（案）

- 那覇方面からの新たな公共交通システムは、コザで折り返し運転を行う
- 名護・うるま・泡瀬方面からの支線バスは、胡屋で折り返し運転を行う
- 胡屋～コザ間の全ての停留所において、相互の乗継ぎを可能とする
- 停留所間隔は約300m程度に設定し、リニアターミナル区間内の移動は特定料金（ワンコイン、無料等）とする

■リニアバスターミナルの概要

胡屋、コザまで乗換なしで便利、公共交通による人の行き交い増加

支線バス

胡屋

都心部でのバス停を増加

都心特定料金施策等

コザ

支線バス

基幹バス

リニアターミナル

②コザ～胡屋間の国道330号の道路整備及び沿線街づくりの推進

- 道路混雑緩和に向けた国道330号の道路整備
- 道路整備事業に併せた沿線土地利用再編と高度化による集約型市街地を整備
- 国道330号の道路整備に合わせた歩行者空間の整備

③中心市街地のバリアフリー回遊空間、シンボルロードの整備

- 市街地の再編整備、区画整理の推進に併せ、中心市街地における安全・安心な買物、観光活動を支える徒歩・自転車・シニア移動に配慮した回遊空間を整備
- 県道20号線の歩行者や自転車に配慮したシンボルロード整備

④観光拠点や中心市街地、交通不便地域を結ぶ循環バス等の導入検討

- コザ運動公園、こどもの国、中心市街地等を結ぶ観光移動支援システムや歩行者、自転車空間の整備
- 公共交通不便地域（嘉間良、安慶田等）をカバーする小型循環バス等の導入

胡屋・コザゾーン

①胡屋～コザ間におけるリニアターミナルの考え方導入（案）

- 那覇方面からの新たな公共交通システムは、コザで折り返し運転を行う
- 名護・うるま・泡瀬方面からの支線バスは、胡屋で折り返し運転を行う
- 胡屋～コザ間の全ての停留所において、相互の乗継ぎを可能とする
- 停留所間隔は約300m程度に設定し、リニアターミナル区間内の移動は特定料金（ワンコイン、無料等）とする

■リニアバスターミナルの概要

胡屋、コザまで乗換なしで便利、公共交通による人の行き交い増加

支線バス

胡屋

都心部でのバス停を増加

都心特定料金施策等

コザ

支線バス

基幹バス

リニアターミナル

②コザ～胡屋間の国道330号の道路整備及び沿線街づくりの推進

- 道路混雑緩和に向けた国道330号の道路整備
- 道路整備事業に併せた沿線土地利用再編と高度化による集約型市街地を整備
- 国道330号の道路整備に合わせた歩行者空間の整備

③中心市街地のバリアフリー回遊空間、シンボルロードの整備

- 市街地の再編整備、区画整理の推進に併せ、中心市街地における安全・安心な買物、観光活動を支える徒歩・自転車・シニア移動に配慮した回遊空間を整備
- 県道20号線の歩行者や自転車に配慮したシンボルロード整備

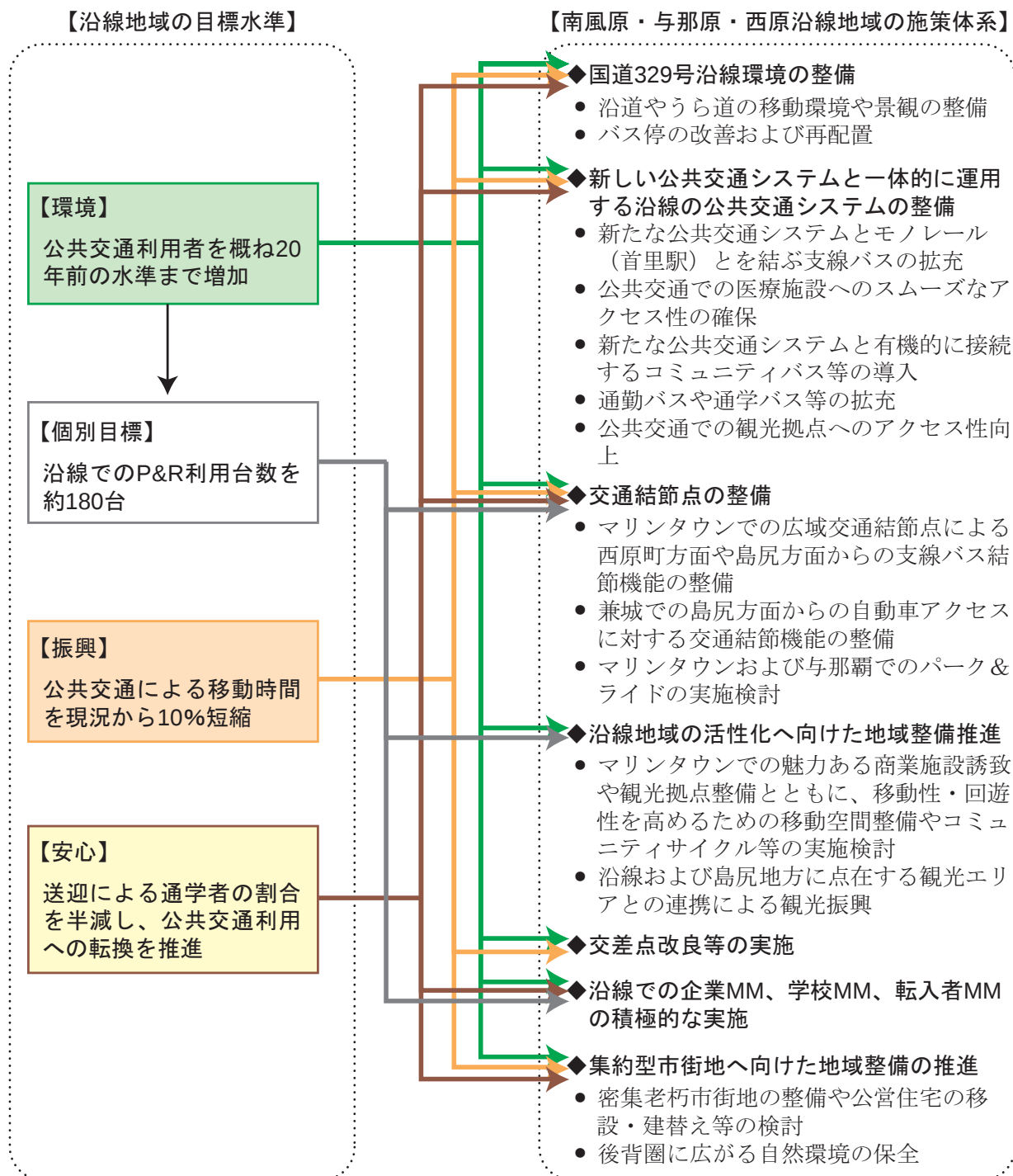
④観光拠点や中心市街地、交通不便地域を結ぶ循環バス等の導入検討

- コザ運動公園、こどもの国、中心市街地等を結ぶ観光移動支援システムや歩行者、自転車空間の整備
- 公共交通不便地域（嘉間良、安慶田等）をカバーする小型循環バス等の導入

57

4-2-6 国道 329 号沿線（南風原町・与那原町・西原町）の具体施策の展開方針

(1) 具体施策の体系



(2) 具体施策の展開方針

- 南風原ゾーン
 - 医療施設とモノレールおよび国道 329 号とを結ぶ支線バスや、町内の交通利便性を高めるためのコミバス等、交通モビリティ向上へ向けた施策を重点的に推進
- 与那原ゾーン
 - 沿線住宅地の建て替えや移設等、公共交通利用促進へ向けた居住環境の整備およびマリンタウン開発にあわせた道路および交差点整備を重点的に推進
- マリンタウンゾーン
 - 拠点地域として、そして広域交通結節点としての整備を重点的に推進
- 西原ゾーン
 - 公共交通利用を促すための通勤バスやコミュニティバスの検討を重点的に推進



(3) 具体施策の展開内容

